

町田市の博物館等の新たな在り方構想検討委員会－第2回

博物館の役割と動向に関するレポート

2010年11月11日

# 博物館の二つのあり方(1)

ギリシャ：ムゼイオン

ルネッサンス：文芸復興

大航海時代：大英博物館などの基礎

フランス革命と近代民主化：ルーブルの公開

## 産業革命以降：今日的な博物館の成立

**科学的方法**

収集・整理・研究

**公共機関**

特定階級から大衆へ

**社会教育**

学術から一般市民へ

# 博物館の二つのあり方(2)

## 公共的な社会教育施設としての博物館

ヨーロッパ型

||

コレクション型

アメリカ型

||

アイデンティティ型

博物館の主要機能のバランスが異なる

# 博物館の4機能

※加藤有次「博物館学総論」

収集目的・対象  
所在の把握  
収集行為  
同定・鑑定・分類  
登録  
保存・修復

収集  
保存

調査  
研究

1次機能（基礎的機能）

「もの」そのものの研究  
・成り立ち  
・製作法・保存修復方法  
「もの」と「ひと」の関わり  
・政治・経済・文化・生活  
「博物館」と「社会」の関わり  
・教育学・心理学・生理学  
・メディア・表現

常設展示  
特別展示（企画展示）  
収蔵展示  
屋外展示  
出張展示・巡回展示  
  
レファレンスライブラリー  
研究成果公開出版情報活動

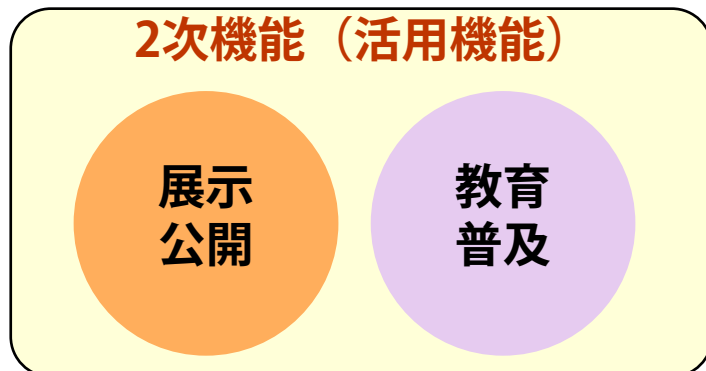
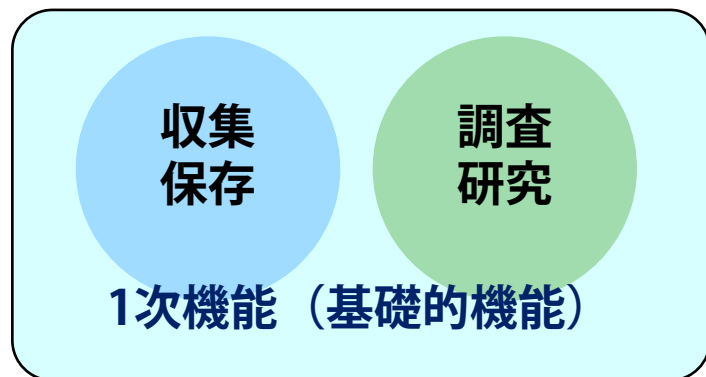
2次機能（活用機能）

展示  
公開

教育  
普及

講座・教室・体験学習  
視聴覚活動・ワークショップ  
市民大学  
友の会活動の育成  
ボランティアの育成  
各種自主的サークル活動支援  
社会教育団体との連携  
図書館・公民館との連携  
博物館相互の連携  
大学など各種研究機関との連携  
民間企業との連携  
学校教育との連携  
ミュージアムショップ

# 機能のバランスに見る、博物館のタイプと事例



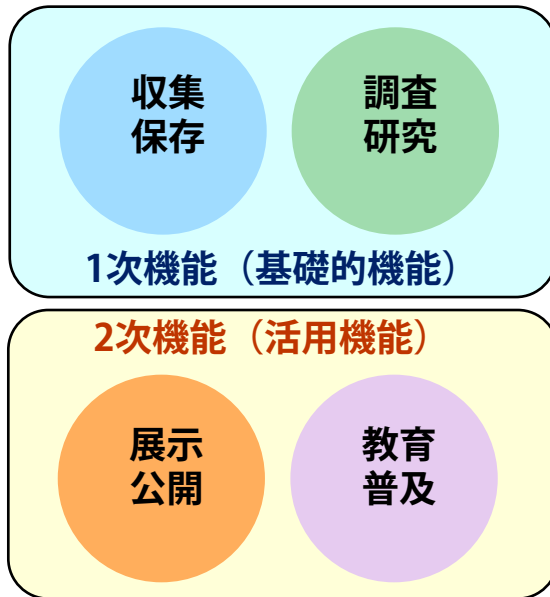
ヨーロッパ型

コレクション重視

アメリカ型

アイデンティティ重視

# 機能のバランスに見る、博物館のタイプと事例



○保存継承しているコレクションから展開

宝物殿 徳川美術館 東京国立博物館

○目的を持った収集活動から展開

国立民族学博物館 浜松市楽器博物館 たばこと塩の博物館  
竹中大工道具館 日本はきもの博物館 国際版画美術館

○記念・出来事などの事象からの展開

個人記念館 災害関連の資料館 横浜市開港記念館

○地域性・社会教育目的での設立

各県立博物館 地域博物館  
平塚市博物館 相模原市博物館 横浜市歴史博物館

○普及・振興目的での設立

全国の科学館 防災センター 環境学習館

# 日本の博物館の時代変遷

※伊東寿朗「博物館の三つの世代」

	第一世代	第二世代	第三世代
目的	保存志向	公開志向	参加・体験志向
設立理由	宝物の保存	町のシンボル 寄贈コレクション	地域社会の要請
利用形態	観光	一過性の見学	継続的な活用
職員	番人	孤独な学芸員	専門職集団 (分業化)
収集	開館のまま	なんでも集めておく	新しい価値を 発見しながら集める
研究	なし	学芸員の関心の範囲	社会的要請に応える
展示	常設展のみ	常設展・特別展	事業中心の展開 参加体験展示

# 地域と博物館の関わり方の動向

1980年代から、1990年代にかけての変化

「政治・芸術」の歴史から「人々の生活」の変遷へ

地域の「お宝」を収集、保存、展示する

地域の歴史に関する「資料」を収集、保存、展示する

地域的话题を取り上げ、活動・交流の核の役割を果たす



# 鳴く虫と郷町

みんなそろって郷町に行きました。

1. 虫の音を愛でる江戸時代の楽しみ方を再現
2. 指定文化財の旧住宅を中心に、商店街に展開
3. テーマを共有して各種イベントの連携

伊丹市文化振興財団・伊丹市昆虫館  
文部科学省「博物館ネットワーク構築推進事業」

地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例

## 兵庫県伊丹市、「鳴く虫と郷町」



旧岡田家住宅（国指定重要文化財）

虫の音を愛でる江戸時代の楽しみ方を再現

地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例

## 兵庫県伊丹市、「鳴く虫と郷町」



旧岡田家住宅（国指定重要文化財）



秋の七草も、公園緑化協会の手で町なかへ

地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例

## 兵庫県伊丹市、「鳴く虫と郷町」



町のあちこちに、虫が配置される

地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例

## 兵庫県伊丹市、「鳴く虫と郷町」



理髪店でも

地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例

## 兵庫県伊丹市、「鳴く虫と郷町」



寿司屋さんでも

地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例

## 兵庫県伊丹市、「鳴く虫と郷町」



「貸切！変身！鈴虫音楽堂」音楽ホール中に置いた鈴虫と共演

地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例

## 兵庫県伊丹市、「鳴く虫と郷町」



「まち灯りと、鳴く虫」は300個の灯籠で秋の夜長を堪能



地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例

## 兵庫県伊丹市、「鳴く虫と郷町」



昔のお月見と、現代のお月見

地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例

## 兵庫県伊丹市、「鳴く虫と郷町」



夜市の開催、星空酒場も

地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例

## 兵庫県伊丹市、「鳴く虫と郷町」



伊丹市役所・都市企画室 presents「議場鳴く虫コンサート」

地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例

## 兵庫県伊丹市、「鳴く虫と郷町」



「鳴く虫と昔ばなし」



ジャズや民族音楽で「酒蔵とスズムシと音楽と」

まちのあちこちで各種イベントが開催される

# 兵庫県伊丹市、「鳴く虫と郷町」



「鳴く虫」の「里親ボランティア」



「昆虫館」ボランティアみんなで「仕分け」

多くの市民ボランティアが参加

# 地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例

## 兵庫県伊丹市、「鳴く虫と郷町」



町に広がるイベントの全体像

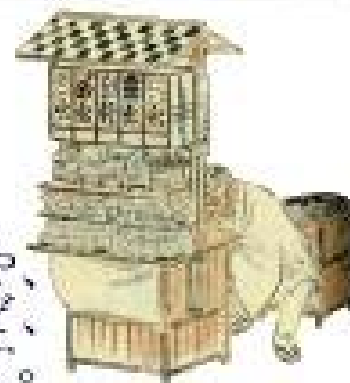
## 兵庫県伊丹市、「鳴く虫と郷町」

鳴く虫と郷町関連企画 第1回サイエンスカフェ伊丹

### 江戸の鳴く虫ブームを探る

二〇一〇年 九月八日（水）午後三時半～五時

江戸は寛政の頃、鳴く虫を商品とする「虫売り」が流行しました。  
なぜこの時代に「虫売り」が繁盛したのか。  
庶民が鳴く虫に親しんだ文化や、発達した鳴く虫の飼育技術など、鳴く虫の文化誌をひもときます。



おおもとは、江戸時代の「生活文化」の研究成果から。

## 兵庫県伊丹市、「鳴く虫と郷町」

実施の目的とねらい

江戸時代から栄えた古い町なみを知ってもらいたい

多くの人が気軽に参加できるようにしたい

通りすがりの人に寄って行ってもらいたい

**町じゅうで虫に鳴いてもらおう**



## 兵庫県伊丹市、「鳴く虫と郷町」

### 実施のポイント

歴史系の学芸員が、昆虫館の「秋に鳴く虫」展を見て発想。

「片手間で出来ることしましよ。」で意気投合。

(片手間なのは、多くの参加者。ご本人たちは多忙を極めたそうです)

みんなで「ちょっとずつ作り上げる」ことで、良い関係を。

「案外いけるやん」な手ごたえにこそ価値がある。

仕掛人二人の対談より

継続の原動力となる楽しさが重要

→継続することが町の個性形成、魅力づくりになる

→そうやってはじめて経済効果に繋がる

## 兵庫県伊丹市、「鳴く虫と郷町」

### 参考になる点

地域の歴史と個性を、市民と共有するためのメッセージを持った、既存の博物館機能が充実している。

- ・酒蔵の町並み修景、旧住宅等の保存
- ・地域の生活文化の変遷の研究と展示

博物館系の職場づくりが充実している。

- ・研究系と普及系のバランスの良い配置
- ・職員の個人の発想とネットワークを許容する職場風土

対話のしくみが、先にある企画

- ・最初から市民ニーズを把握しきることは難しい
- ・対話を重視した小さなしくみを元に、継続性を育てて行く展開

地域イベントに発展する前の事例

# たたら製鉄体験講座

～交流を通じて、地域の歴史・文化・産業を知る体験～

1.砂鉄集めツアー

2.たたら炉づくり

3.製鉄体験

3.千葉神社奉納(地域の歴史文化勉強会/JFEスチール株式会社)

千葉市科学館 / 千葉市教育委員会地域の歴史文化勉強会/JFEスチール株式会社/千葉ポート  
タワー千葉市中央区役所地域振興課/千葉市立郷土博物館/千葉市美術館

地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例  
千葉市立科学館「たたら製鉄体験講座」



千葉市郷土博物館  
地域の歴史文化勉強会  
中島流砲術千葉城鉄砲隊



千葉市科学館と共同事業を企画

郷土文化の継承

地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例  
千葉県立科学館「たたら製鉄体験講座」



子どもたちを中心に、砂浜で砂鉄集め

地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例  
千葉市立科学館「たたら製鉄体験講座」

JFEの協力で炉づくり

- ・耐火ボード
- ・雨よけやぐら
- ・素材提供



千葉市科学館の団体バス駐車場が会場

地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例  
千葉市立科学館「たたら製鉄体験講座」



みんなで材料を入れて点火

地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例  
千葉市立科学館「たたら製鉄体験講座」



完成し、「ケラ」を取り出す



# 地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例

## 千葉市立科学館「たたら製鉄体験講座」



完成した小刀は、地域の歴史文化勉強会に。  
地域の歴史文化勉強会は、千葉神社に小刀を奉納



刀鍛冶さんに頼んで、小刀にしてもらおう。

実施の目的とねらい

他の博物館との連携を模索

「むかし」と「科学」のつながり

地域の文化の再発見

ネットワークの活用

地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例  
千葉県立科学館「たたら製鉄体験講座」

実施のポイント

共通入場券事業が縁での出会い

行政上の「しくみ」はなかった、ゼロからの出発

市役所内の関係各部署への「地域振興」としてのプレゼン

地域の大手企業の協力

欠点と課題

※実施難易度が高い

※継続性へのしかけが弱い

※参加できる人の広がりの余地があまりない

# 地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例

## 千葉市立科学館「たたら製鉄体験講座」

### 参考になる点(反省点)

### 科学と歴史をつなぐテーマ設定

- ・昔の製鉄と、現代の製鉄を比較し、歴史と現代のつながりを紹介
- ・郷土博物館と相互に、新しい来館者層の開拓につながった

### 企業の参加しやすさ

- ・地元にある大手企業のCSRニーズとマッチ
- ・企業側の手持ち材料での協力が可能

### 最初から凝りすぎると大変

- ・簡単に実現できるところから、スタートして順次育てる方がいい
- ・多くの人がちょっとずつ参加できるしくみを持たせるべき
- ・「もっとやろう」と市民に言ってもらおう。

## 中央区まるごとミュージアム

行政発の事例

# 中央区まるごとミュージアム

～日常がアートになる街、誰もがアーティストになれる秋～

- 1.区全域での、様々な文化イベントの同時開催
- 2.全体を総合的に紹介するパンフレットの配布
- 3.区内をめぐる無料バス・船の運行

【主催】中央区及び中央区文化・国際交流振興協会

【協力】中央区観光協会・中央区商店街連合会・工業団体連合会  
中央区教育委員会

【協賛】 朝日新聞社、株式会社伊藤園、エスビー食品株式会社、株式会社小津商店 株式会社日本橋とよだ、銀座あおぞらDEアート実行委員会、銀座 木村屋、銀座人形館株式会社、第一紡績株式会社、株式会社高島屋東京店、濱甲高虎、宝くじドリーム館、築地天むす、東京鯉節類卸商業協同組合、株式会社千疋屋総本店、株式会社人形町今半、晴海アイランドトリトンスクエア、ヒゲタ醤油株式会社、株式会社ホテルサイボー、株式会社松崎商店、丸善・日本橋店、三井製糖株式会社、株式会社明治座、株式会社明治座アートクリエイト明治座アカデミー、明治製菓株式会社、株式会社山本海苔店、読売新聞社

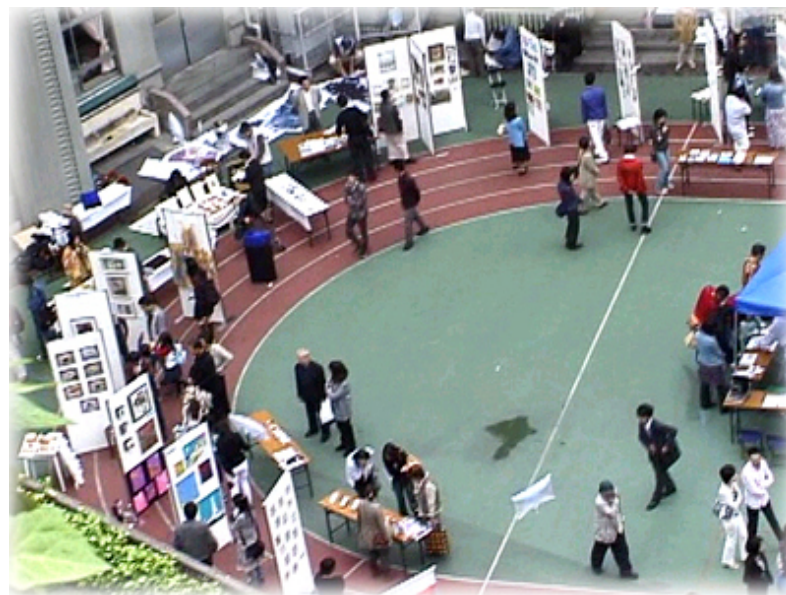
# 中央区まるごとミュージアム



晴海インフィオラータ

## 中央区まるごとミュージアム

銀座を拠点にしているギャラリーが、毎年銀座を中心に発表を続ける魅力的な100名以上の若手作家を紹介する展覧会



銀座青空DEアート 中央区立泰明小学校

地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例

## 中央区まるごとミュージアム



へそ展 (中央区産業文化展: 商店街、工業団体)



## 中央区まるごとミュージアム

まち歩き(初心者コース)

美術館鑑賞会

(ブリヂストン美術館・三井記念美術館)

アフタヌーン・ギャラリーズ by 画廊の夜会

〈ギャラリー巡りツアー〉

銀座あおぞらDEアート

銀座アンティークまつり

〈解説付きの店内探索・アンティーク入門講座〉

銀座将棋まつり

銀座シャンソンうた祭

第8回 銀座スペース・デザイン・学生コンペティション

受賞作品展示

第6回ギンザ・インターナショナル

ジャズ・フェスティバル2010

銀茶会つきじTASSぎやらり〜若松屋

郷土天文館「タイムドーム明石」

築地社会教育会館

朝日新聞社

「地球環境を考える写真展と記者による南極講演」

読売新聞社「箱根駅伝特別展」

日本銀行「にちぎん体験2010」

見よう！触れよう！乗ろう！人力車体験

第38回日本橋・京橋まつり

「大江戸活粋パレード」

粋だね市 TOKYO KIMONO WEEK 2010

〜きもの・和・日本橋〜第3回

日本橋美人博覧会

薬研堀講談の会

凧の博物館(特別無料開放)

第10回晴海インフィオラータ2010 in Triton

第16回中央区産業文化展(へそ展)

絵本で楽しむ展覧会

“アジア、アフリカから聞こえてくるよ”へブンアーティストin  
まるごとコミュニティふれあい銭湯

〜まるごとの日もふれあいデー 100円〜

## その他のイベント

# 中央区まるごとミュージアム

中央区、中央区文化・国際交流振興協会

## 中央区まるごとミュージアム2010

江戸バスも無料  
イベント参加無料  
バス・船無料運行  
特典満載!!  
ウイスタリー & お楽しみ抽選会

日常がアートになる街、誰もがアーティストになれる秋。

**10月31日(日)** 午前9:00〜午後5:00

※イベントによって開催時間が異なります。

同時開催  
第16回中央区産業文化展  
10月31日(日)〜11月3日(水・祝)  
会場:晴海トリトンスクエア グランドロビー

詳細は、チラシ・ホームページをご覧ください。  
バーコード(QRコード)から読込

ホームページアドレス <http://marugoto.city.chuo.tokyo.jp/>

総合的なパンフレットの配布

# 地域と博物館の連携した、先進的な活動の事例

## 中央区まるごとミュージアム



区内を巡る無料バス・船

## 中央区まるごとミュージアム

実施の目的とねらい

増えている新市民が中央区を知らない

昔ながらの中央区が失われつつある

中央区独自の文化を振興したい

まずは「見て歩き」してもらおう

## 中央区まるごとミュージアム

### 実施のポイント

#### ■上位計画

「中央区文化振興プラン」

～文化がつむぐ都心コミュニティー～

にて、重点プロジェクトと位置づけられている。

### 「文化振興プロデュースチーム」

区立郷土天文館館長 陣内秀信（法政大学デザイン工学部教授）  
銀座街づくり会議企画運営担当 竹沢えり子（アートマネジメント）  
月間「日本橋」発行人、日本橋保存会理事 上林武人  
トリトンスクエア管理者、春海CP総務部長 秋友一美  
中央区区民部長 文化・国際交流振興協会事務局長

### 「中央区検定」「まちあるきボランティア」の活躍

## 中央区まるごとミュージアム

### 参考になる点

#### 行政内部の合意形成に、時間と費用をかけている

- ・文化事業が解決できるポイントを、区の行政課題と結びつける
- ・区民部長主導のマスタープランづくり
- ・関係各団体へのヒヤリングや、懇談会

#### 実効的な「文化振興プロデュースチーム」のキャスティング

- ・組織の枠組みを超えた「第三者」的機能の有効活用
- ・文化研究、イベント開発、まちづくりなどの、実務メンバー
- ・行政と民間の橋渡し、コーディネート機能

#### 文化資産の有効活用

- ・既存イベントの日程調整、交通、広報など、枠組みのみの一括整備
- ・一つ一つのコンテンツは、市民の自由な発想に任せる